

総合型サテライトオフィス ～地方移住促進に向けて～

岡山理科大学 経営学部
チーム探Qくん

小林祐介 大林大佑 岡田悠斗 青井智祐

目次

1

地方の現状

2

地方移住について

3

地方移住の課題

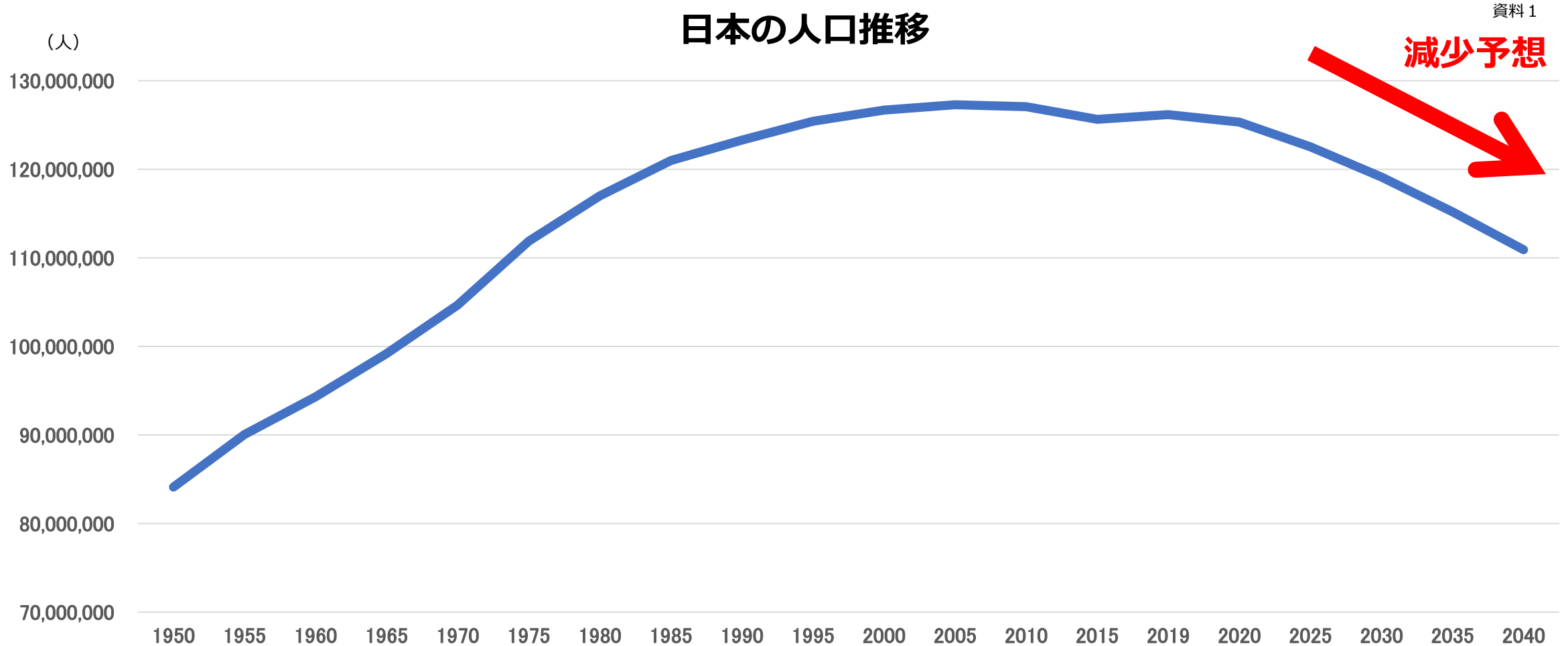
4

施策提案

5

まとめ

人口減少時代に突入

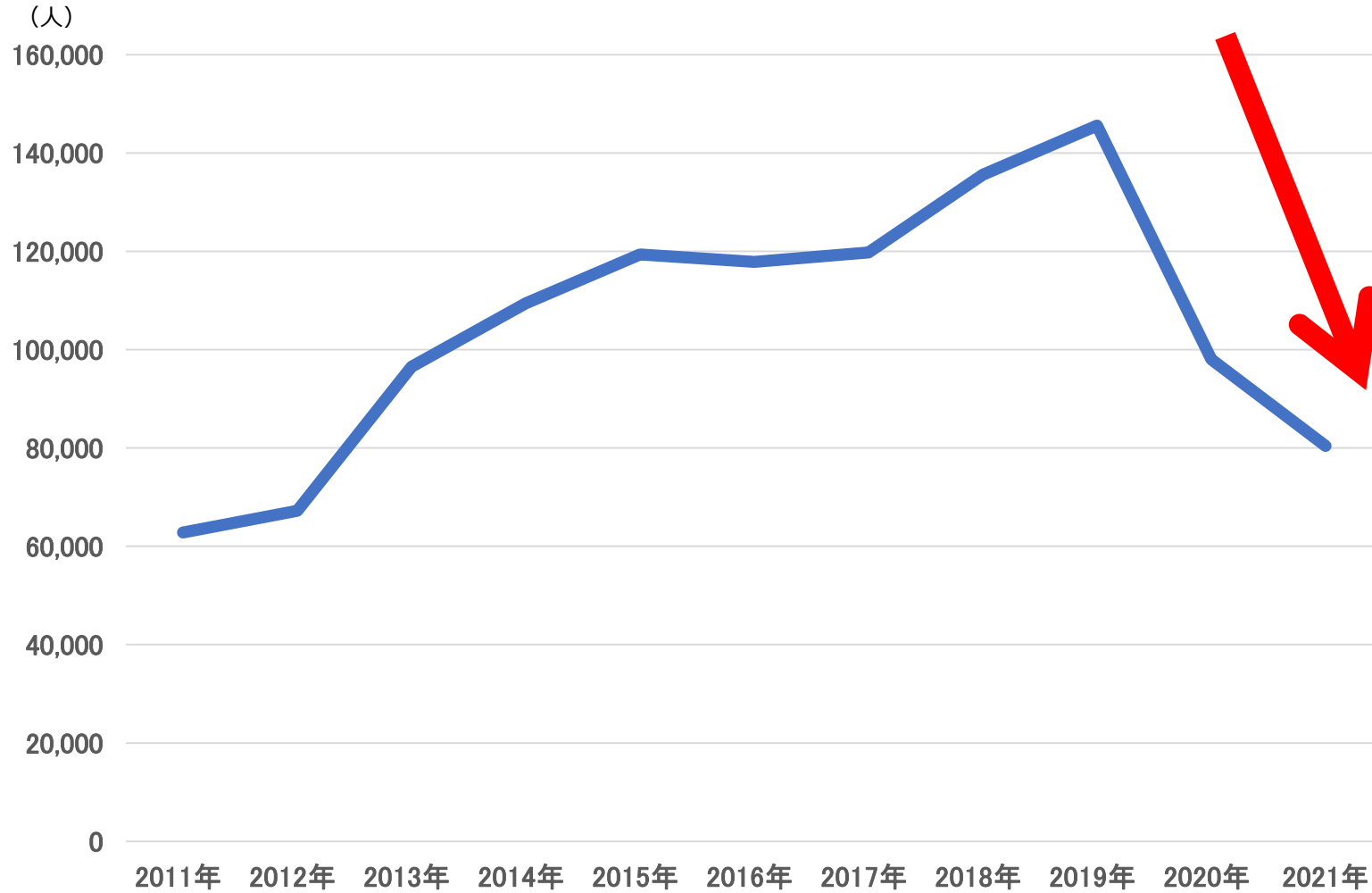


出典：令和2年版 厚生労働白書－令和時代の社会保障と働き方を考える

- 2010年までは増加傾向が続いていた
- 2008（平成20）年をピークに人口減少傾向になっている
- 2020年以降はさらなる人口の減少が予想されている

東京の一極集中改善の兆し

東京圏への転入超過数



資料2

- 2020年東京圏への転入超過数が大幅に減少した
- これは新型コロナウイルス蔓延が大きく関わっていると思われる



- 東京圏への一極集中化の改善傾向




- UターンやIターンなどによる
地方移住者獲得のチャンスが到来

出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告 2021年結果

空き家問題

政令指定都市を含む都道府県の空き家率

	空き家率
静岡県	16.4%
岡山県	15.6%
大阪府	15.2%
広島県	15.1%
新潟県	14.7%
熊本県	13.8%
北海道	13.5%
兵庫県	13.4%
京都府	12.8%
福岡県	12.7%
千葉県	12.6%
宮城県	12.0%
愛知県	11.3%
神奈川県	10.8%
埼玉県	10.2%

- 政令指定都市を含む都道府県の中でも岡山県は静岡県に次いで2番目に高い
 - 政令指定都市の中でも、岡山市は静岡市、堺市と同列で3番目に高い
- 
- 岡山県の空き家問題はかなり深刻である

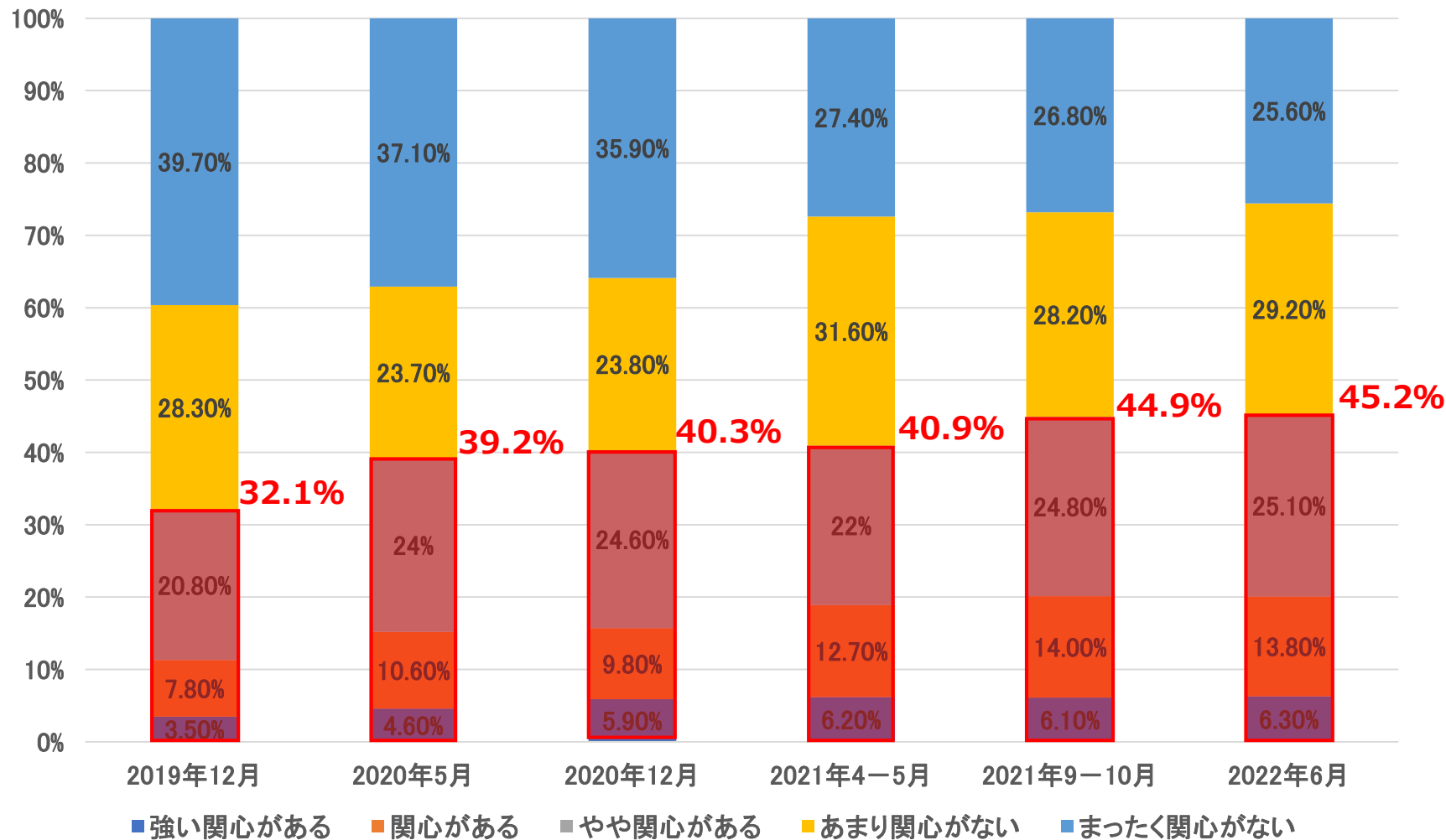
政令指定都市の空き家率

	空き家率
大阪市	17%
北九州市	16%
静岡市	14%
堺市	14%
岡山市	14%
新潟市	13%
浜松市	13%
名古屋市	13%
京都市	13%
神戸市	13%
札幌市	12%
千葉市	12%
広島市	12%
熊本市	12%
仙台市	11%
福岡市	11%
特別区部	10%
横浜市	10%
相模原市	10%
さいたま市	9%
川崎市	9%

地方移住への関心

資料3

東京圏在住20代の地方移住の関心度合い



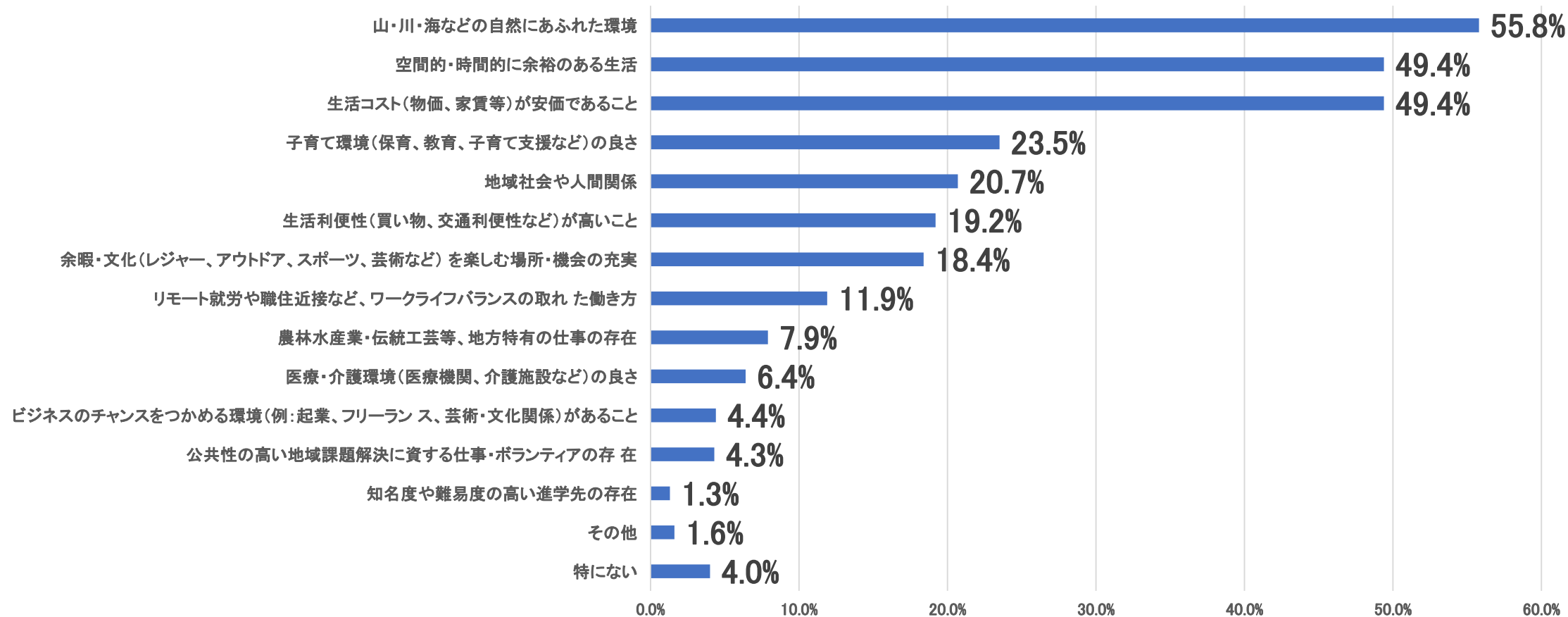
- 東京圏に住む20代で地方移住に関心がある人は増えてきている
- コロナ流行前の2019年12月で**32.1%**であったのに対し、2022年6月で**45.2%**まで上昇している

出典：内閣府 第5回新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査

地方移住への関心

地方移住で魅力として挙げられる点

資料4



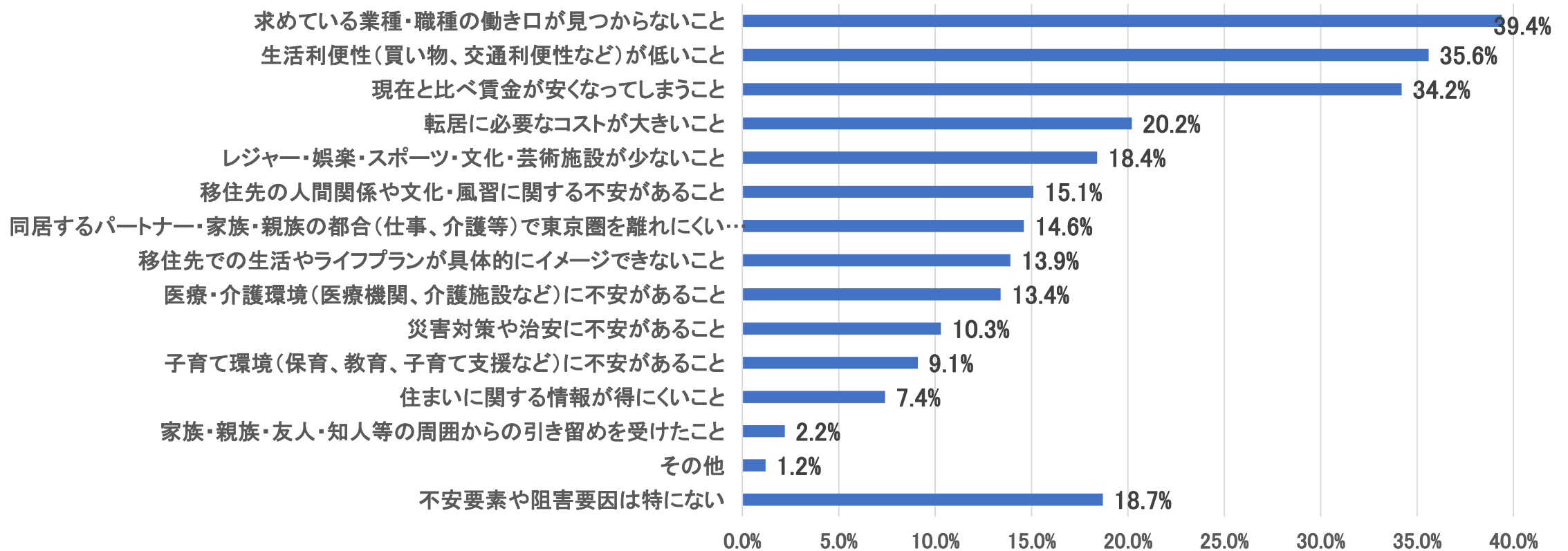
出典：内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 東京圏、地方での暮らしや移住及び地方への関心に関する意識調査

地方ならではの自然環境を近くに感じることができる空間が必要！

地方移住への関心

地方移住における不安要素

資料5



出典：内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局東京圏、地方での暮らしや移住及び地方への関心に関する意識調査

地方でも同じ仕事を続けることができる環境が必要！

地方移住への関心

地方移住の魅力

「山・川・海などの自然にあふれた環境」

地方移住の不安

「求めている業種・職種の働き口が見つからない」

これら2つの問題を同時に解決するための方策として…

地方でテレワーク

例えば…

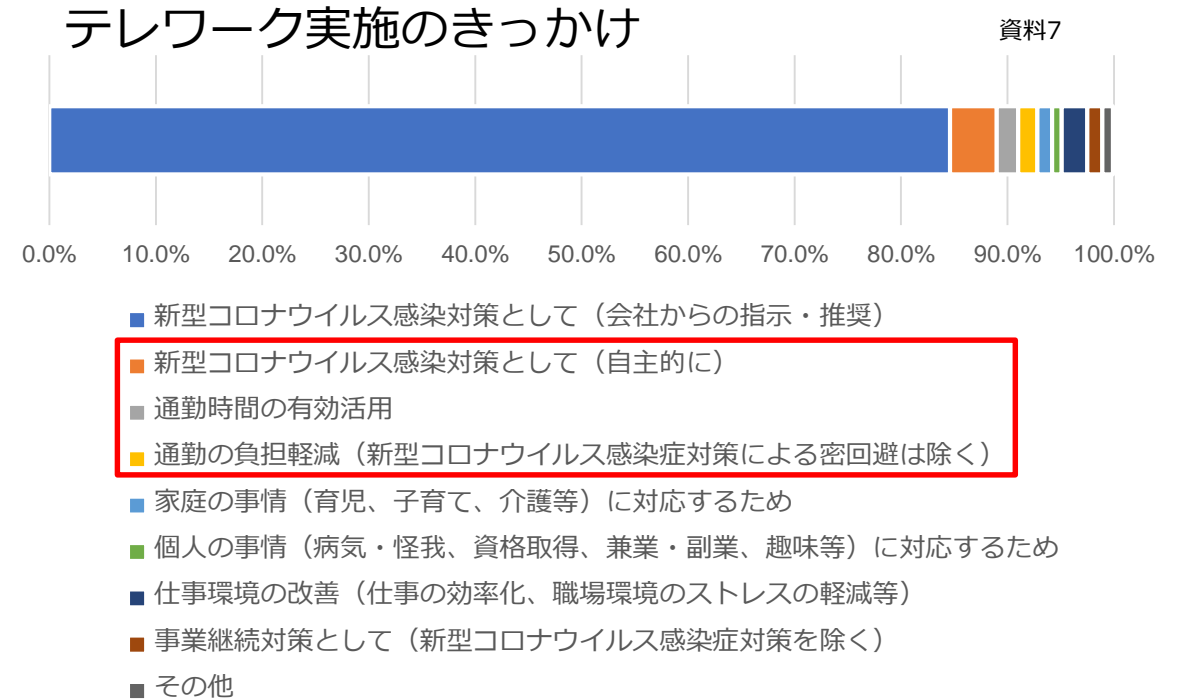
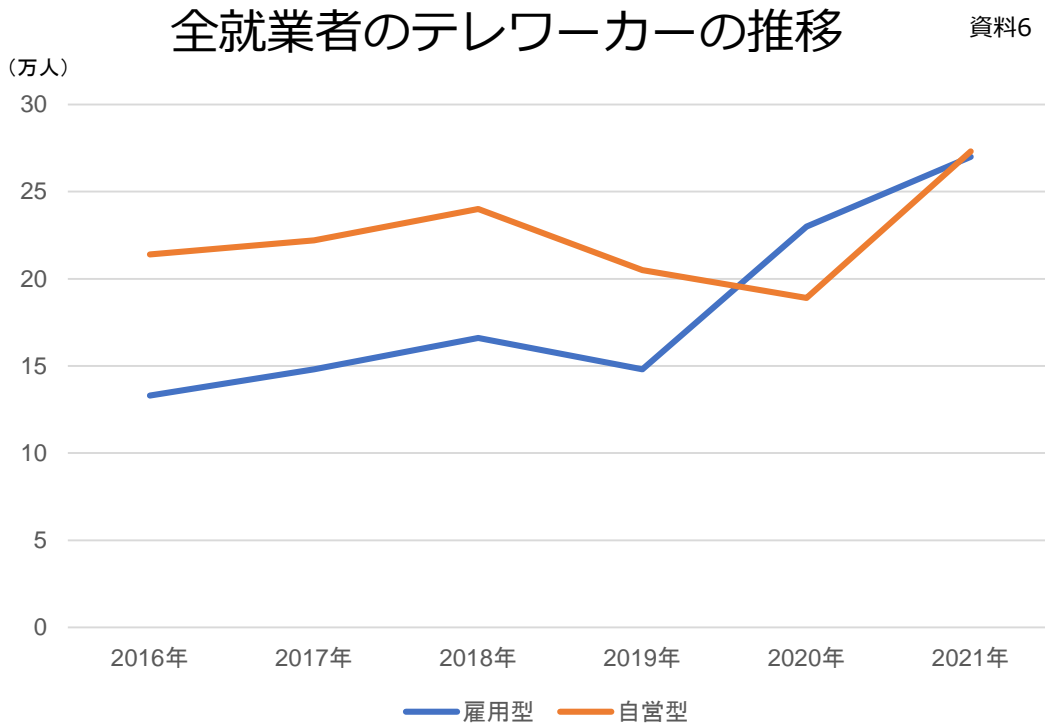
在宅勤務：自宅を就業場所とする働き方。通勤時間の削減、移動による身体的負担の軽減が図れ、時間の有効活用ができる。

モバイルワーク：電車や新幹線、飛行機の中で行うもの、移動の合間に喫茶店などで行うものも含み、業務の効率化に繋がる。

サテライト/コワーキング：企業のサテライトオフィスや一般的なコワーキングスペースで行うもの。

ワーケーション：リゾートなどバケーションも楽しめる地域でテレワークを行うこと。

テレワークの現状



出典：国土交通省 令和3年度テレワーク人口実態調査 -調査結果-

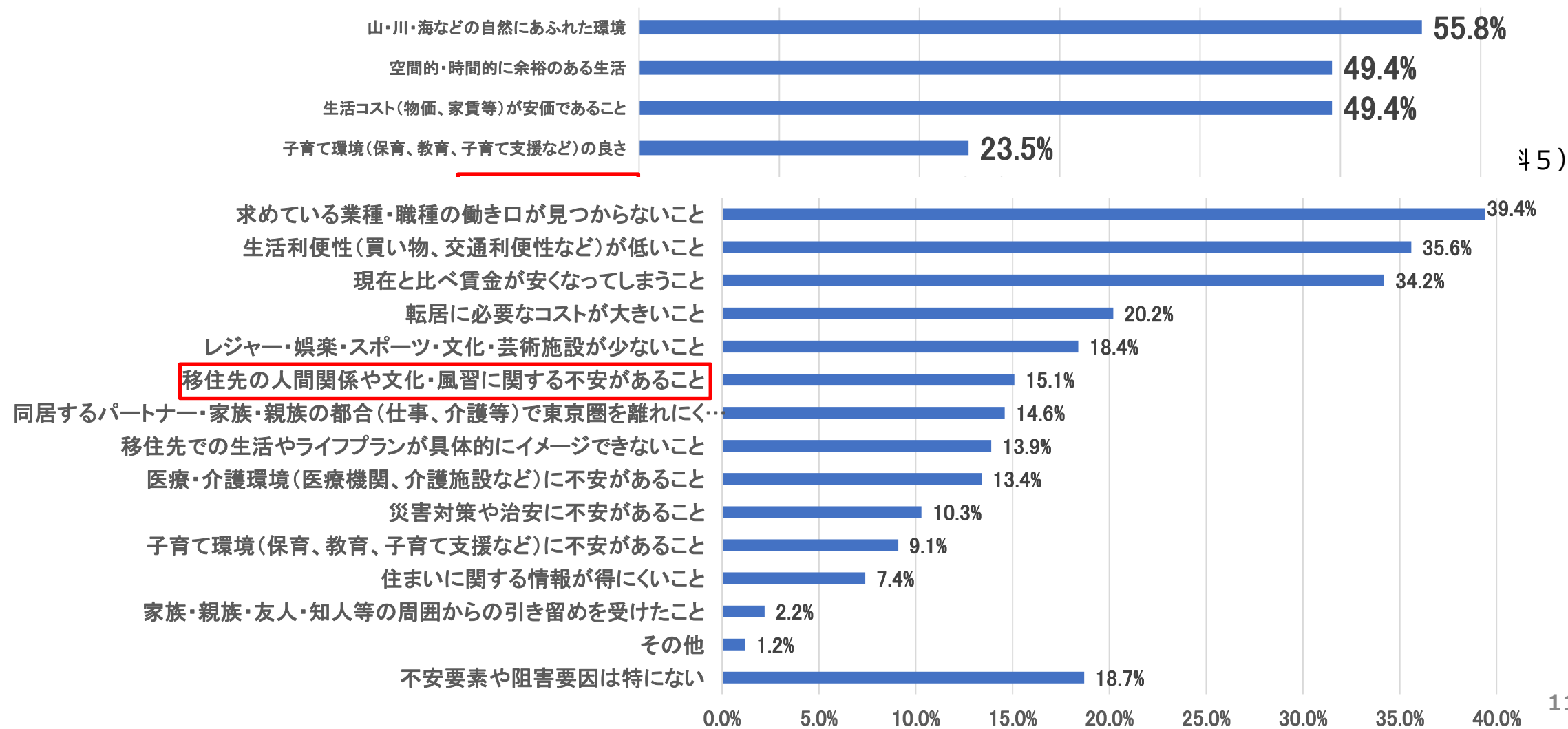
- 全就業者におけるテレワーカーは雇用型、自営型ともに増加傾向にある

- 新型コロナウイルス感染症対策が8割以上を占めている
- 次に多いのが通勤時間の有効活用である

⇒ コロナ禍は今後も続くことが考えられ、コロナ後も通勤時間削減などのためにテレワークや地方移住の需要が継続すると考えられる

人間関係の課題

・ 地方移住の魅力として、「**地域社会や人間関係**」(20.7%)が挙げられている(資料4)



人間関係の課題に対応した事例

人間関係構築事例	コミュニティの特徴
くりやま若者シティプロモーション戦略プラン(北海道栗山町)	移住希望者が町を周遊する際に、 希望者への積極的な質問 を行い交流のきっかけとしている
HIROSAKI ORANDO(青森県弘前市)	地域外の人々との交流イベントだけでなく、カフェやバーとして 地元住民も利用できる
移住推進協議会の持つ移住者ネットワークの活用(新潟県南魚沼市)	移住希望者の 趣味・趣向に合わせた移住者ネットワーク を紹介し、地域コミュニティに入るきっかけとしている
定住促進アドバイザー(長野県大町市)	移住経験者 の中からアドバイザーを任命し、移住に必要なことや地域の本音を聞くことができる

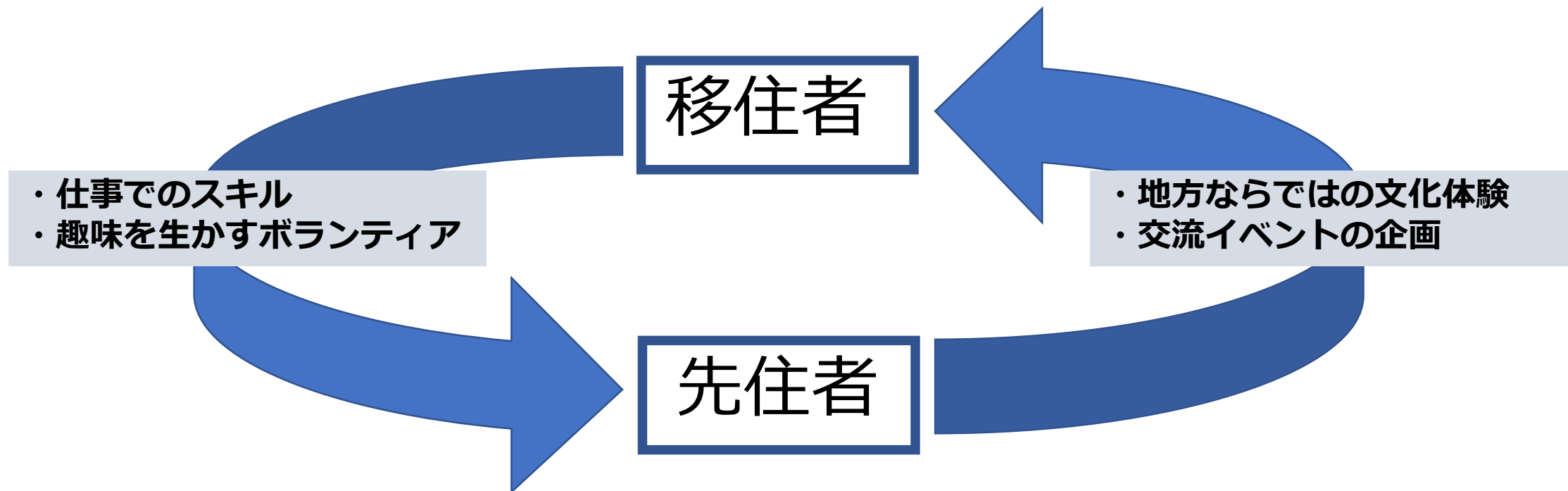
これらの取り組みの共通点として…

1. 地域の周遊
2. 交流スペースの提供
3. 移住者同士のネットワークの導入
4. 実際の声を知ることができる

人間関係構築の対策

地域住民との人間関係を構築するためには…

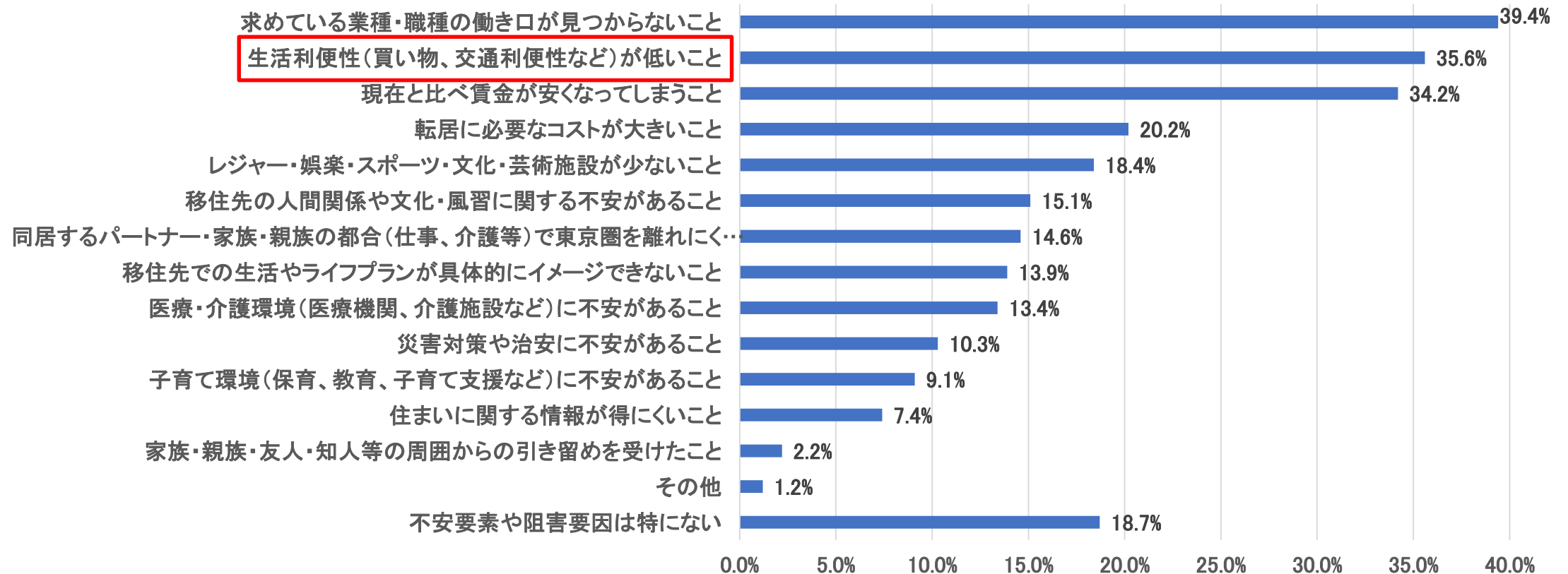
- 実際に住むことになった時のイメージを膨らませることができる
- 移住者同士から交流をはじめ、徐々に地元の人たちとの交流をしていく
- 交流の場としての機能だけでなく、地元民も気軽に利用できる機能を持つスペースを導入する



利便性の課題

不安要素として

- ・ 2番目に高い項目は、「生活利便性が低い」である (35.6%) (資料5)



利便性の課題に対応した事例

生活の利便性構築事例 (地域名)	再利用した建物	施設の特徴
みんなの店(三重県松阪市)	旧JAの売店 旧JA出張所	店舗と簡易郵便局が併設され、 コミュニティスペース での交流が可能
はたマーケット(島根県雲南市)	旧小学校	POSレジによる豊富な品揃えと売れ筋商品の調達が実現し、 高齢者の送迎 を実施
森の巣箱(高知県高岡郡津野町)	旧小学校 旧中学校	コンビニ・居酒屋・宿泊施設の 多様な機能 を備えており、経費を住民からの出資で確保
大宮産業(高知県四万十市)	店舗・倉庫 ガソリンスタンド	地域イベントによる交流の促進と 地元の米 を学校給食に提供
なんでもや(宮城県丸森町)	旧JA購買部	地元農家や養豚所の商品を販売と高齢者向け 宅配サービス の実施

これらの店舗の共通点として…

1. 建物の再利用
2. 交流スペースの提供
3. 多様な施設の導入
4. 助け合いの仕組み

利便性の対策

地方生活での利便性を向上するためには…



地方ならではの利便性の高いまちづくり

- 空き家を活用した店舗に先住民と移住者が交流できるスペースを設けること
- 買い物以外の様々な日常的に利用するサービスや施設を地元住民と協力してやっていくこと
- 高齢者向けの宅配サービスをテレワーカー向けにも応用

- 地元の商品提供
- 商店の運営

- ワークショップなどを開催
- 送迎サービス



- 仕事を生かした講座を開催
- 地域の足として送迎のボランティア
- 移住者ならではの視点による情報発信
- 地域住民との交流

施策の方針

地方の現状と課題

- ① 人口減少によって活力が低下すること
- ② 東京圏への一極集中が是正され、移住者を呼び込む施策が必要
- ③ 空き家が多く存在していること

地方移住希望者の存在と課題

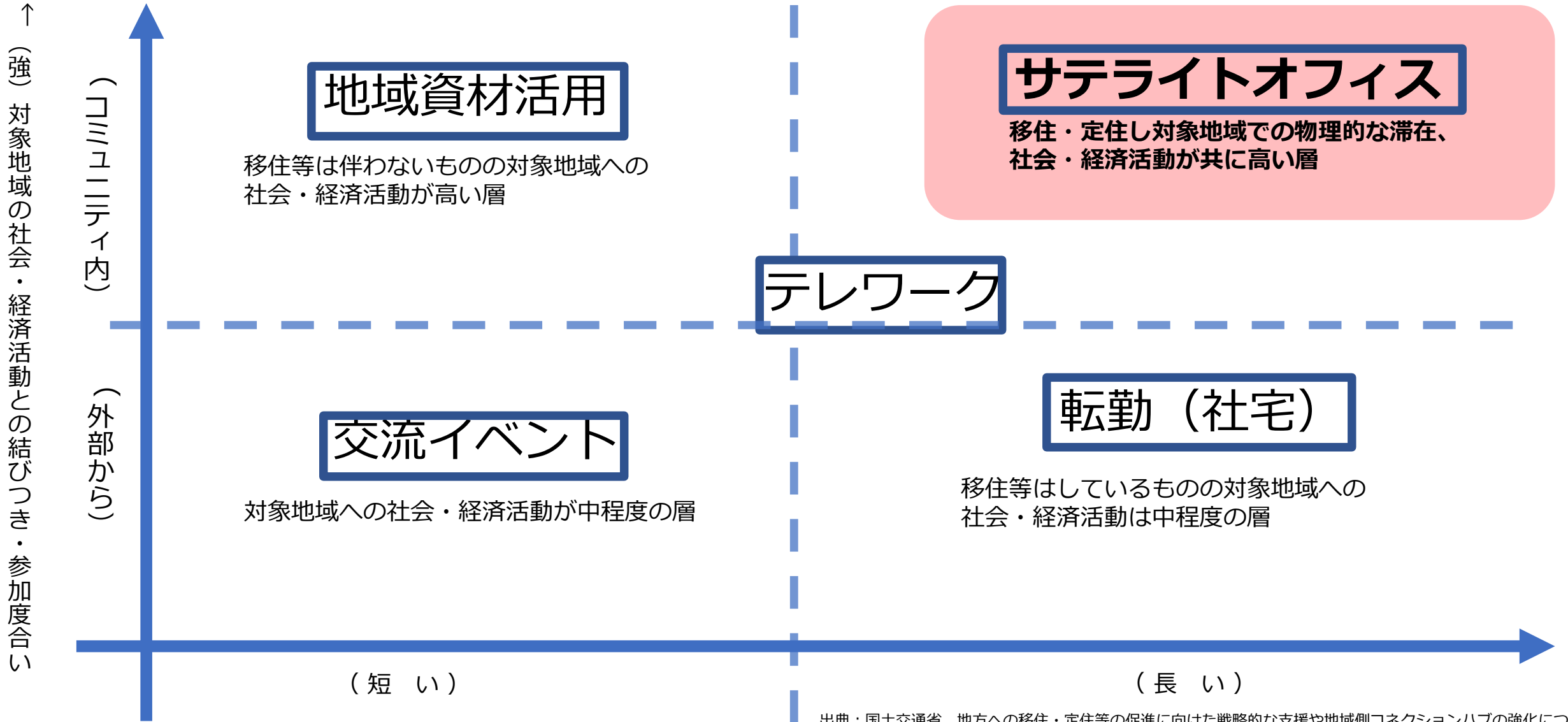
- ④ 山・川・海などの自然を感じることができるところに移住したい
- ⑤ 地方でも同じ仕事を続けることができる環境
- ⑥ 移住先の間人間関係や文化、風習に対して不安感を抱いている
- ⑦ 生活するうえでの利便性が低いと思っている

考えられる事例：テレワーク，地域資材活用，交流イベント，転勤，**サテライトオフィス**

サテライトオフィスの採用

移住者は同じ仕事を続けることができ、かつ自然を満喫し、地方の活力を取り戻すことにつながる

戦略的マトリクス



出典：国土交通省 地方への移住・定住等の促進に向けた戦略的な支援や地域側コネクションハブの強化について

対象地域での物理的な滞在時間割合 (多) →

サテライトオフィスの特徴

サテライトオフィスによる企業側・従業員のメリット&デメリット

企業にとってのメリット

- 従業員満足度の向上
- コスト削減
- 生産性の向上
- 育児・介護による離職を防止
- 人材活用につながる
- BCP対策になる

※BCP対策・・・企業が自然災害やサイバー攻撃などで影響を受けた際に、どのように行動し、事業を継続したり復旧したりするかを考えておく計画

企業にとってのデメリット

- 情報漏えいのリスクが高まる
- 労働実態の把握が難しい
- チームワークが低下する恐れがある
- セキュリティのリスク
- ICTを活用できる業種に限られる

従業員にとってのメリット

- 場所を気にせずに働ける
- 通勤時間を削減できる
- プライベートと両立がしやすい
- 家族を気にせずに業務ができる
- 新たな発想や気づきを得やすくなる
- 従業員の選択肢が増える

従業員にとってのデメリット

- 自己管理ができていないと作業効率が下がる
- 孤独を感じやすい
- 不公平感が生まれやすい
- 雑談などのコミュニケーションが取りにくい
- 助けが求めにくい

サテライトオフィスを活用した事例

実は…

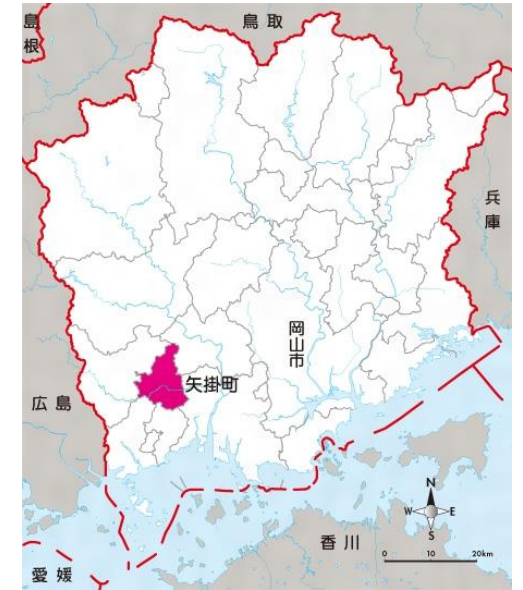
岡山県には自然を活かしたサテライトオフィスがあります！

それが里山田サテライトオフィス（矢掛町）



里山田サテライトオフィスの概要

- オープン日：2021年10月1日
- 所在地：岡山県小田郡矢掛町里山田2365-1
- コンセプト：「テレワーク×農業」
- 再利用した建物：古民家(空き家)



出典：コトバンク

- 業務を行う執務スペース以外にも、休憩用のカフェスペース、**農業**を楽しむことができるファームスペース等が併設されている
- 都会ではあまり見られない景色や澄んだ空気など**雄大な自然**を感じることができる

体験者の生の声

- 環境もいいし維持費も安い、矢掛町を拠点とした、**地方市場戦略や現地企業の開拓**なども可能性があると思いました。(IT企業 会社員)
- **施設の設備やデザイン、快適さやロケーションなど申し分ないクオリティ**だと思いますし、実際にこのサテライトオフィスでしばらくの間、仕事をしてみたいなとも思いました。(外資系航空会社 日本支社長)
- ここに新たな企業が入って、地元の方々とも触れ合える一つのハブになれば、新しいアイデアが生まれそうな気がしました。今、各地方に繋がりが多く人やフットワークが軽い若い人も多く、その人たちがまた誰かを呼んで連れてくる、という**新たなコミュニティの場所にもなれそうなサテライトオフィス**だと思います。(アートコンサルタント)
- シンプルな造りでありながら、中に入ると昔の家屋の面影も残る広々としたスペース。屋内にいても窓が広く、陽の光を存分に浴びることができ、風通しも良いとても気持ちのいいオフィスだと思います。**この環境下での仕事や作業はかなり捗るのでは？** (モデル・アーティスト)
- 都会でのランニングやジムなどでの運動とは異なり、自然に触れながら身体を動かせたのでいつもとは違う爽快感と心地良い疲労感を得られました。自然の中に、ポツンとあるので**周囲の騒音や無駄な情報が少なく、非常に快適なので気持ちよく仕事ができる環境**だと思います。(日本語学校 学生)
- オフィス内の様々なスペースで思い思いに仕事ができるので、**建物内を移動するだけで気軽に気分転換できるのも魅力です**。都心から来たせいもあり、美しい自然に囲まれ、町民の温かさに触れ、ここまで環境が変わると普段とは違う感覚を研ぎ澄まされる気がしました。(プロデューサー)

満たしたポイント

この里山田サテライトオフィスでは… 地方の現状と課題

- ① 人口減少によって活力が低下すること
- ② 東京圏への一極集中が是正され、移住者を呼び込む施策が必要
- ③ 空き家が多く存在していること

地方移住希望者の存在と課題

- ④ 山・川・海などの自然を感じることができるところに移住したい
- ⑤ 地方でも同じ仕事を続けることができる環境
- ⑥ 移住先の間人間関係や文化、風習に対して不安感を抱いている
- ⑦ 生活するうえでの利便性が低いと思っている

これらのポイントを満たしている

しかし…

すべてのポイントは満たせていない

総合型サテライトオフィスの提案

満たせていないポイントとして・・・

地方の課題

① 人口減少によって活力が低下すること

地方移住希望者の存在と課題

⑥ 移住先の間人間関係や文化、風習に対して不安感を抱いている

⑦ 生活するうえでの利便性が低いと思っている

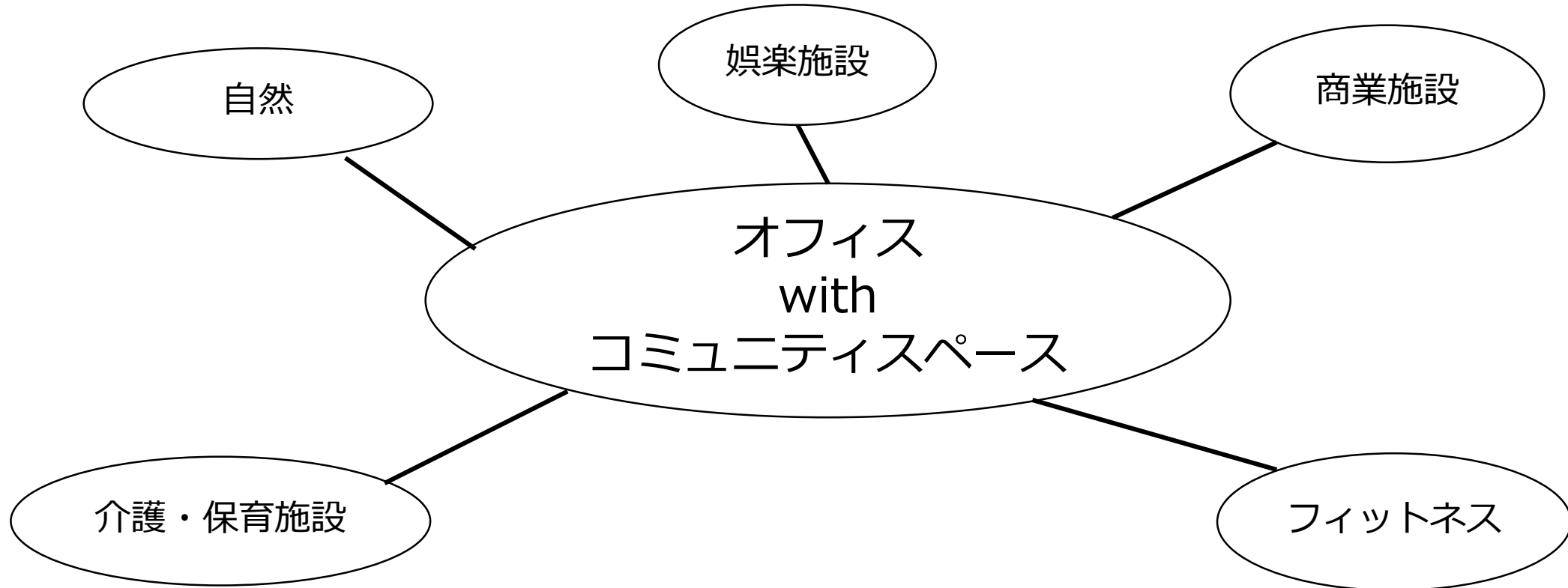
移住者による地方の活力の回復

総合型サテライトオフィス

移住者の生活の利便性の確保と地域コミュニティに対する不安の払拭

施策イメージ

総合型サテライトオフィス



- ・ 地方移住者の仕事場となるサテライトオフィスに集会所としての機能を持たせ地域住民とのコミュニティを確立するきっかけづくりを行う
- ・ サテライトオフィスを中心として、地域住民も利用できる娯楽施設を導入
⇒企業誘致につながる

岡山県での候補地

岡山県備前市

自然

- 備前市には**文化や自然を体験できるスポット**【旧閑谷学校, 日生諸島など】が点在している(④)

利便性

- 市内ほぼ全域に**光回線** (⑤), (⑦)
- **子育て支援施設**が充実している(⑦)
→安心して子供たちが遊べる施設が整っている

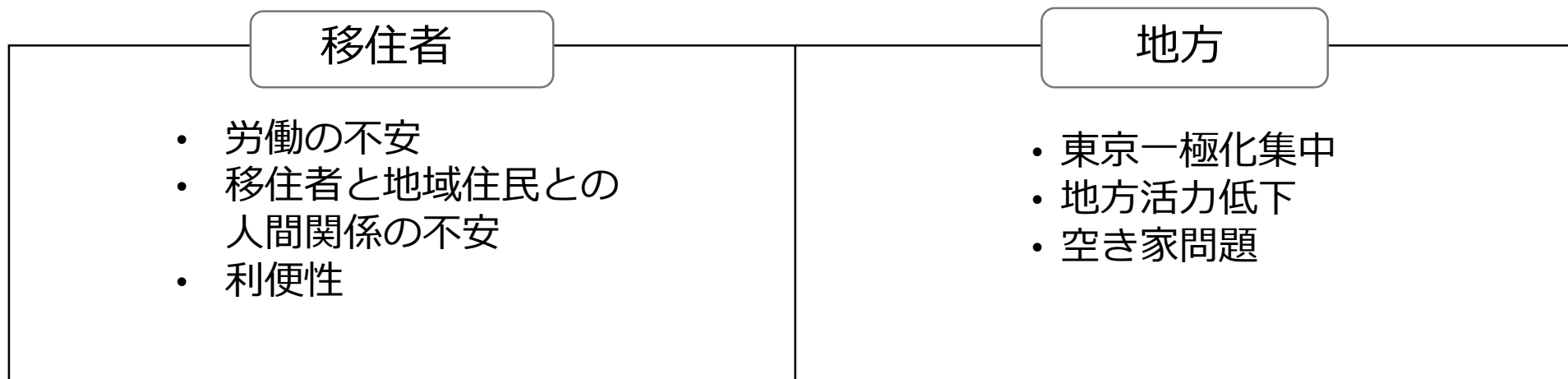
人口減少

- 備前市の人口は平成23年度と令和3年と比較して**13.6%減少している**(①)

空き家問題

- 備前市の**空き家率は第4位**【22.3%】 (③)

まとめ



地方で仕事ができる！

不便なく暮らせる環境を！

総合型サテライトオフィス導入にあたり配慮する点

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然を感じられる環境 ・ 田舎コミュニティの不安を解消 ・ 生活の利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ仕事を続けられる環境 ・ 交流の機会を設ける ・ 空き家等の再利用 |
|--|---|

総合型サテライトオフィスの効果

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方移住促進 ・ 地域活性化 ・ 場所の縛りなく労働 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 田舎×都会の交流 ・ 地方文化存続 ・ 空き家解消 |
|--|---|

参考文献

- 国土交通省 令和3年度テレワーク人口実態調査 -調査結果-
<https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/content/001471979.pdf>
- 内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 東京圏、地方での暮らしや移住及び地方への関心に関する意識調査
https://www.chisou.go.jp/sousei/pdf/r2_09_tokyoken_ijuu_ishikichousa.pdf
- 厚生労働省 人口の長期推移 図表1-1-1
<https://www.mhlw.go.jp/stf/wp/hakusyo/kousei/19/backdata/01-01-01-01.html>
- 総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告 2021年（令和3年）結果
<https://www.stat.go.jp/data/idou/2021np/jissu/youyaku/index.html>
- 総務省 住宅・土地統計調査 平成30年住宅・土地統計調査 住宅及び世帯に関する基本集計 全国・都道府県・市区町村
<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003355276>
- 国土交通省 地方への移住・定住等の促進に向けた戦略的な支援や地域側コネクションハブの強化について マトリクス
<https://www.mlit.go.jp/common/001213277.pdf>
- 総務省 「地方への人の流れの創出」に向けた効果的移住定住推進施策事例集 くりやま若者シティプロモーション戦略プラン(北海道栗山町), Heart Lighting Station 弘前(青森県弘前市), 移住推進協議会における移住者ネットワーク(新潟県南魚沼市), 定住促進アドバイザー(長野県大町市)
https://www.soumu.go.jp/main_content/000742996.pdf
- 総務省自治行政局地域振興室 みんなの店(三重県松阪市), はたマーケット(島根県雲南市), 森の巣箱(高知県高岡郡津野町) 大宮産業(高知県四万十市), なんでもや(宮城県丸森町)
https://www.soumu.go.jp/main_content/000380232.pdf
- 岡山連携中枢都市圏 移住情報公式サイト GYOSANおかやま
<http://gyosan.okayama-life.jp/area/bizen/>
- 岡山県備前市移住ガイド かたちづくりの街
<https://bizen-life.com/>
- 岡山県備前市人口推移
<https://www.city.bizen.okayama.jp/uploaded/attachment/18381.pdf>
- 里山田サテライトオフィス | SATOYAMADA SATELLITE OFFICE
<http://www.town.yakage.okayama.jp/satelliteoffice/>
- 体験者コラム | 里山田サテライトオフィス - 矢掛町
<http://www.town.yakage.okayama.jp/satelliteoffice/column/>

ご清聴ありがとうございました



岡山理科大学のマスコットキャラクター
たんQくん